UD TRUCKS

サプライヤー行動規範

2023年　第1.1版

はじめに

ＵＤトラックスは、輸送ソリューションを通じて豊かな社会づくりに貢献することを使命として掲げており、そのフレームワークとなるサステナビリティ（持続可能性）に関する取り組みは、私たちの価値の実現にとって欠かすことのできない大切な要素です。私たちは、責任ある、持続可能な方法で製品・サービスの開発、製造、流通を行うということの価値を強く信じています。何故なら、それこそが顧客や、広く社会全体、さらにビジネス・パートナーとの信頼関係を築く要素と考えるからです。ＵＤトラックスは、責任を持って、適用される法律・規制を遵守しビジネスを行って行きたいと考えています。

サプライヤー（定義については「適用範囲」セクション（４ページ）を参照）は、サステナビリティを追求する私たちの道のりから切り離して考えられない不可欠な要素です。私たちは、パートナーやサプライヤー無しでは、バリュー・チェーンは決して実現することができません。それゆえ、「輸送ソリューションを提供する企業として、世界で最も高い評価を受け成功を収める」という私たちのビジョンを実現するためには、サステナビリティの道のりをサポートする、サプライヤーからのパーツ、コンポーネント、サービスの提供を通じた、サプライヤーからの全面的な協力が不可欠です。

目的

ＵＤトラックス・サプライヤー行動規範（以下、「サプライヤー行動規範」といいます）の目的は、すべてのＵＤトラックス・サプライヤーに対し、サステナビリティの為に最低限どのような行動が要求されているのか、また、どのようなアスピレーション（心がけ）が期待されているのかを、以下のそれぞれの分野について定義することです。

1. 人権と労働条件（8ページ）
2. 健康と安全（13ページ）
3. 責任ある原材料の調達（14ページ）
4. 環境パフォーマンス（性能）（16ページ）
5. ビジネス倫理（19ページ）

サプライヤー行動規範は、ＵＤトラックスの重要事項手順書６（Key　Element　Procedure６.KEP6）とも呼ばれます。

サプライヤー行動規範は、ＵＤトラックス行動規範およびＵＤトラックス環境ポリシーと、国連グローバル・コンパクト、OECD多国籍企業ガイドライン、国際人権規約、国際人権法、および、国際労働機関（ILO）の「労働における基本的原則および権利」宣言等の国際協定または基準に基づいています。

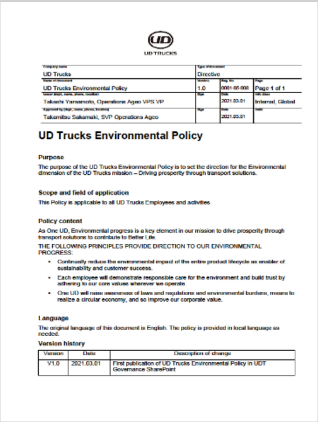
適用範囲

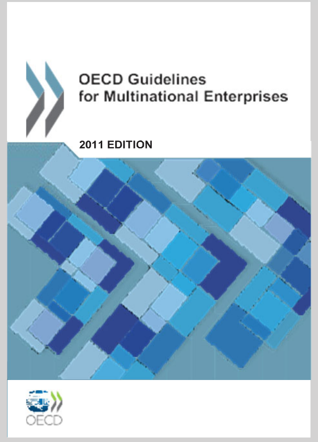
サプライヤー行動規範は、サプライヤーとＵＤトラックスの間の、合意に関する不可欠な規範です。

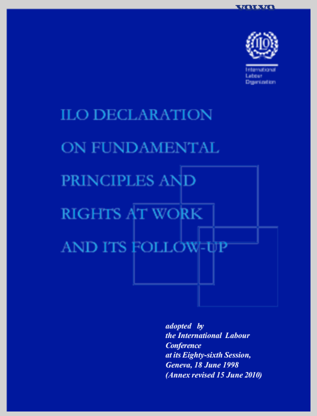
本サプライヤー行動規範の中で使用する「従業員」とは、サプライヤーに雇用される、またはサプライヤーの為に業務に従事するすべての人を意味します。これは、次に挙げるものに限定されませんが、フルタイムおよびパートタイム従業員、コンサルタント、請負業者、研修生、派遣労働者、移住労働者、上級管理職、管理職、取締役会が含まれます。

サプライヤー行動規範は、ＵＤトラックスのなんらかの組織体に、商品やサービスを提供するすべてのサプライヤー、その親会社、子会社、関連会社、およびそれらの組織体に属する従業員および代理人に対し適用されます（以下、ここに定める適用対象を個別または集合的に「サプライヤー」といいます）。

サプライヤー行動規範の各領域に関して、ＵＤトラックスは、サステナビリティパフォーマンスとアクション要件およびアスピレーションの２つのカテゴリーを定義しています。


UD Trucks Environmental Policy





要求事項

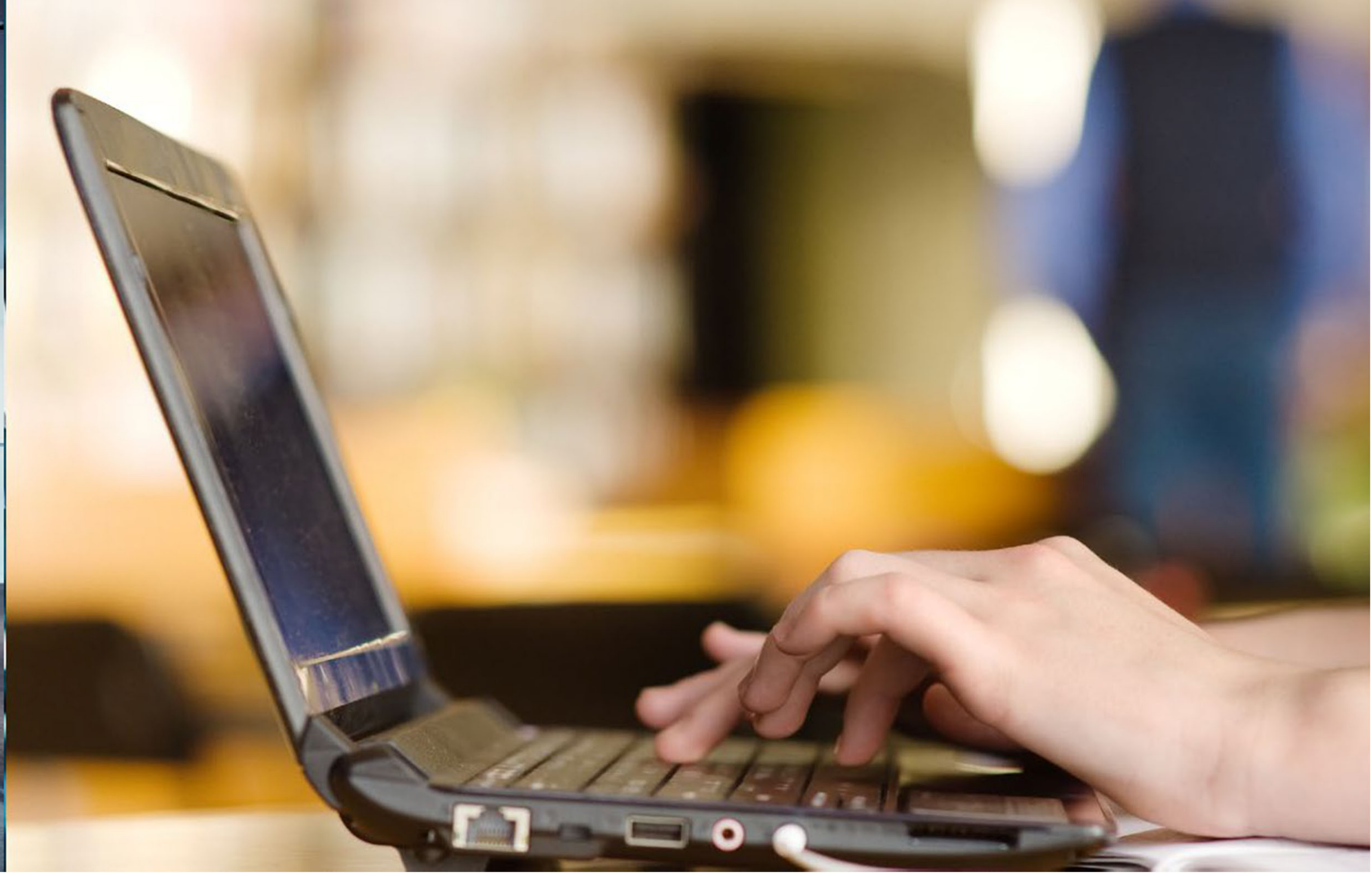
要求事項とは、すべてのサプライヤーが従わなければならない基本的な事項を意味します。要求事項に違反することは、サプライヤー契約に違反することと見なされます。

アスピレーション

アスピレーション（心がけ）とは、基本的な要求事項を超えた、ＵＤトラックスが全てのサプライヤーに促しているサプライヤーの行動を指します。それらの行動は、本サプライヤー行動規範の対象とする分野において、サプライヤーの持続可能性に関するパフォーマンスと影響力をさらに促進するものです。

ＵＤトラックスの一般要求事項

- サプライヤーは、サプライヤー行動規範のすべての要求事項を遵守し、アスピレーシ ョンを実践するために必要な努力を行うものとします。
- サプライヤーは、本サプライヤー行動規範のすべての要求が、自らのビジネスおよび自社が直接利用するサプライヤーにおいて、本サプライヤー行動規範のすべての要求事項が周知・遵守される状況を保証します。また、我々は、各サプライヤーがアスピレーションと同様の基準を、直接の取引先だけでなく自社サプライ・チェーン全体に対して積極的に働きかけ、ＵＤトラックスのサプライヤー行動規範に定められている要求事項およびアスピレーションと同様の基準を遵守するよう促すことを求めています。
- サプライヤーは、要求事項とアスピレーションの両方に関する事実とデータについて、誠実に実行し、透明性を保たなければならない。ＵＤトラックスは、本サプライヤー行動規範に概説されている事項に関して、成果、動向、および改善の可能性について、常に率直な対話を維持することを求めています。生産、製品、輸送に関する環境データは、ＵＤトラックスが環境ライフサイクル評価を実施できるように、ＵＤトラックスの要求に応じて、サプライヤーから提供されなければなりません。
- サプライヤーは、本サプライヤー行動規範の対象分野について、責任を負うべき上級管理職1名を選任しなければなりません。
- サプライヤーは、サプライヤー自体の行動規則と、サプライヤーの従業員の適切な行動規範を明確化し実行しなければなりません。
- サプライヤーは、自社の施設内ばかりでなく、サプライ・チェーン内においても、要求事項に対する違反が発生するリスクについて、適切に対応するために、積極的に行動しなければなりません。
- サプライヤーは、すべての従業員と第三者が利用できる、適切な苦情対応窓口および是正措置を用意し、彼らが利用することができるようにし、サプライヤーの業務に関する懸念や苦情の申し立て、および提言や改善のアイデア提起を、報復の恐れなしに行えるようにしなければなりません。



マネジメント・システム

サプライヤーは、本サプライヤー行動規範のすべての要求事項を管理するために、自社のビジネスの規模、複雑さ、リスク環境に見合った適切な管理システムを確立・維持しなければなりません。そのシステムは、サプライヤー経営陣からのポリシーへのコミットメント、効果的なデュー・デリジェンスおよびリスク・アセスメントの仕組み、関係する担当者にへの責任の割り当て、および、本サプライヤー行動規範のすべての対象分野に関する管理および報告の仕組みが含まれなければなりません。このシステムは継続的なレビュー、管理、改善体制（できれば第三者の認証に基づく体制）のもとで運用されなければなりません。

法的コンプライアンス

本サプライヤー行動規範の対象となるすべての分野の基礎的なこととして、また、ＵＤトラックスのすべての取引の基礎として、ＵＤトラックスは、サプライヤーに対し、適用されるすべての法律・規制を理解して遵守すること、また、ＵＤトラックスとの間で合意された契約条件も理解し遵守することを要求します。法的に必要とされるすべての許可、認定、ライセンス、登録、検査の各種証書、および関連する報告書は、最新の状態に保たれ、また、要求に応じて監査のために使用可能な状態でなければなりません。

ローカルの法律や規制の制限がサプライヤー行動規範の制限より緩和されている場合でも、本サプライヤー行動規範の規定が適用されます。本サプライヤー行動規範、適用される法律、および／もしくはＵＤトラックスとの合意のうち、いずれか1つまたは複数に規定がある場合、それらの中で最大の保護を与える最も厳格な規定が適用されます。ローカルの法律と本サプライヤー行動規範に含まれる原則との間に直接的な矛盾がある場合は、ローカルの法律が優先されますが、サプライヤーは、本サプライヤー行動規範の意図を尊重するよう努めなければなりません。

継続的改善

ＵＤトラックスは継続的改善を実施することを重視しており、本サプライヤー行動規範の基 準をサプライヤーの業務とサプライ・チェーンに取り入れる作業は、受動的なプロセスとするのではなく、能動的なプロセスであると考え ています。サプライヤーが、本サプライヤー 行動規範のすべての分野において前進できる ようになる為には、自らの事業とサプライ・ チェーンの中に、要求事項だけでなくアスピ レーションも組み込むために努力し、継続的改善を重ね模索することが重要であると、ＵＤ トラックスは考えます。

実行およびコンプライアンス

本サプライヤー行動規範で規定する持続可能性パフォーマンスは、ＵＤトラックスのサプライヤー認定・評価プロセスにおける重要な指標です。これを受け入れることは私たちと取引するために必要な前提条件です。ＵＤトラックスは、本サプライヤー行動規範の要求事項およびアスピレーションについて、自己評価質問票を用いて遵守状況を検証します。また、ＵＤトラックスは、遵守状況の検証について、ＵＤトラックスの従業員また は、ＵＤトラックスが指定した独立する第三者による現場監査を、随時実施できる権利を留保します。

サプライヤーが協力的でない場合や、本サプライヤー行動規範の要求事項の違反に対処しない場 合、および／もしくは、必要な是正措置をすみやかに実行しない場合は、ＵＤトラックスは、サプライヤーとの取引量を縮小する場合があり、ま た、最終的にサプライヤーとの取引関係を終了することがあります。

本サプライヤー行動規範の解釈についての質問 や、ＵＤトラックスのサプライ・チェーン全般の持続可能性に関する私たちのアプローチについての質問がある場合は、Function.sustainability@udtrucks.comにお問い合わせください。

1.
人権および労働条件

ＵＤトラックスは、従業員は会社のもっとも重要な財産であり、人権を尊重することは、ビジネスを成功させるための基礎を形成すると確信しています。

サプライヤーは、国際的に認められているすべての人権を尊重し、すべての人々に対し、尊厳を持ち接しなければなりません。サプライヤーの活動やビジネスに関係する地域社会の場合と同様に、特に、先住の人々、社会的弱者（これらに限定されるものではありませんが、移住労働者、女性、子供、障害者など）の権利を認識し、尊重しなければなりません。

ＵＤトラックスは、サプライヤーが、自社のビジネスやサプライ・チェーンが人権に悪影響を及ぼす要素について、サプライヤー自身がそれを特定、防止、軽減し、責任を果たすために、会社の規模や状況に応じた形で、人的被害のリスクがもっとも大きい事項に注力しながら人権デュー・デリジェンスを実行することを期待しています。

現代の奴隷制と強制労働

児童労働

要求事項

ＵＤトラックスは、児童労働を容認せず、また、サプライヤーは、いかなる形態の児童労働もさせてはいけません。最低就業可能年齢は、義務教育が修了する年齢以上で、かつ、15歳以上となります。また、15歳から18歳までの若年従業員を、肉体または精神的健康面、安全面、道徳面で害をなすおそれがあると考えられる業務に関与させることはできません。

アスピレーション

サプライヤーは、サプライ・チェーン全体に渡り児童労働を防止するために、適切な内容のポリシーを定め、リスク意識を啓蒙し、リスク評価体制および
デュー・デリジェンス・プロセスを整備することが望まれています。
さらに、サプライヤーは、児童労働の防止と児童の権利に対し意識を高め、積極的な防止策に取り組むために、児童の権利に関する専門家、非政府組織（NGO）、業界団体などの関連する利害関係者と協力して、積極的に取り組みを行うことが望まれています。

労働時間と休暇

要求事項

サプライヤーは、労働時間および休憩時間について、適用される法および適用される場合には労働協約（時間外労働時間、年次休暇、疾病休暇、育児休暇、その他利用可能な休暇に関する規則を含みます。）を常に尊重し遵守しなければなりません。

アスピレーション

サプライヤーは、品質・安全上の事故を防ぎ、従業員の身体的・精神的健康への負担を最小限に抑えるために、従業員の妥当な労働時間のスケジュールを管理することが望まれています。
サプライヤーは、労働時間と休暇に関して、ILO基準を遵守することが望まれています。

要求事項

ＵＤトラックスは、これらに限定されるものではありませんが、暴力・拘束・強制による労働や人身売買など、いかなる形態であっても、現代の奴隷制や強制労働を許容していません。したがって、サプライヤーとその求人代行事業者は、移動の制限、過剰な採用手数料の徴収、身分証明書やパスポートの没収、賃金の不払い、虐待的労働条件、債務による束縛、暴力、その他の搾取や虐待に関与してはならず、また許容してはいけません。

アスピレーション

サプライヤーは、現代の奴隷制や強制労働をサプライ・チェーン全体に渡り防止するために、適切な内容のポリシーを定め、リスク意識を啓蒙し、リスク評価体制およびデュー・デリジェンス・プロセスを実施することが望まれています。さらに、サプライヤーは、現代の奴隷制や強制労働の防止意識の向上を図り、これに向けて積極的な防止策に取り組むために、求人代行事業者、非政府組織（NGO）、業界団体など関連する利害関係者と協力し、積極的に取り組みを行うことを望まれています。

賃金と手当

要求事項

サプライヤーは、適用される法および労働協約を遵守し、最低限、従業員の賃金および手当を常に支払わなければいけません。サプライヤーは、従業員に対し、諸手当を含む雇用条件についての情報（例えば、書面による雇用契約書や適時発行される給与明細書）を、従業員が容易に理解できるフォーマットと言語で提供しなければなりません。賃金からの控除は、適用される法、規制、または労働協定に規定がある場合に限り、その範囲内おいて認められます。

アスピレーション

サプライヤーは、従業員のスキルと経験が適切に反映されている、従業員自身およびその扶養家族の基本的な要求を満たすことができるような給与体系を採用することが望まれています。

差別の禁止と公正な待遇

要求事項

サプライヤーは、従業員または求職者が持つ、これらに限定されないが、以下のような特性に関係無く、常に尊厳と敬意をもって全ての者に接し、各人の職務遂行能力に基づいて公平な雇用機会と雇用条件を提供しなければなりません。

- 性別、ジェンダー・アイデンティティー（性自認）、差別的表現
- 年齢
- 国籍、人種、民族、肌の色、文化的背景
- 宗教、信仰
- 心体障害、遺伝的特徴、健康状態（妊娠を含む）
- 性的指向
- 組合への参加

サプライヤーは、屈辱的または身体的処罰や制裁を容認したり、もしくは、いかなる従業員が言語的、心理的、身体的または性的な嫌がらせや虐待の対象となることを許容してはいけません。

アスピレーション

サプライヤーは、ダイバーシティーとインクルージョン（多様性と包括性）を積極的に促進し、あらゆるカテゴリーの人間の多様性を考慮した公平な待遇と労働条件を提供することを望まれています。サプライヤーは、差別問題が広く社会的な問題となっている場合には、差別の根本原因の特定に向けて、問題意識を高め、積極的に取り組むために、非政府組織（NGO）や業界団体など関連する利害関係者と協力して積極的な取り組みを行うことを望まれています。

結社の自由と団体交渉

要求事項

すべての従業員は、ローカルの法律および国際協定に従い、合法的に労働組合の結成、加入または非加入、団体交渉、代表権の委任、および労働者協議会への加入する権利を有しなければなりません。従業員は、差別、脅迫、報復を恐れる事無く、労働条件やマネジメント慣行について、マネージメント層とオープンに意見や懸念を交換し共有できなければなりません。
結社の自由や団体交渉の権利がローカルの法律により制限されている場合、サプライヤーは、代替措置として、従業員が代表者を選任すること、結社および交渉をすることを許可しなければいけません。

アスピレーション

サプライヤーは、職場での積極的な関与を促進するために、動機づけ、業績評価、報酬に関して、従業員と積極的に社交的対話を行うことが望まれています。
サプライヤーは、生産部門もしくは運営部門の持続的な労使関係を維持するために、非政府組織（NGO）、業界団体、労働者代表などに関連する利害関係者と協力して建設的な取り組みを行うことが望まれています。

2.
健康と安全

サプライヤーは、労働災害の発生を最小限に抑え、製品・サービスの品質、生産の安定性、従業員の定着率と士気を向上させるために、安全で健康的な職場環境を提供しなければなりません。これには、サプライヤーの生産施設だけでなく、自社が提供する寮などの宿泊施設や、サプライヤーが従業員に提供するあらゆる種類の輸送手段にも該当します。

要求事項

サプライヤーは、適切な運営および／もしくは予防管理、安全な作業手順を通して、従業員が機械、機器、物質、またはその他の化学物質、生物学的物質、物理的薬剤などの安全上の危険にさらされる可能性を、的確に判別し、評価しおよび管理することを保証しなければなりません。。このような手段によって危険を十分に管理できない場合は、従業員には、救急必需品へのアクセスを含む適切な個人用保護具が提供されなければなりません。安全（対策）情報は、従業員を教育し、トレーニングし、安全上の危険から保護するために、すべての者が利用できなければなりません。

サプライヤーは、十分な対応手順の実施体制を整え、潜在的に発生し得る緊急事態の識別・評価を行わなければなりません。緊急事態の対応計画、火災時の安全確保手順、対応手順（従業員通知・避難手順、従業員トレーニング、避難訓練を含む）を実施しなければなりません。火災時の安全確保手順（実施する場合）は、定期的に現地当局のレビューと承認を受けなければなりません。従業員は、清潔な飲料水、衛生的なトイレ設備、衛生的な食品調理・保管および食事用設備、適切な換気・照明・気温レベル、および許容可能な騒音・塵埃汚染レベル（該当する場合）の環境に置かれなければなりません。

アスピレーション

サプライヤーは、年齢、心体障害、性別、宗教などの側面を含めた健康・安全性についての長期的戦略に積極的に取り組むことを望まれています。

3.
責任ある原材料の調達

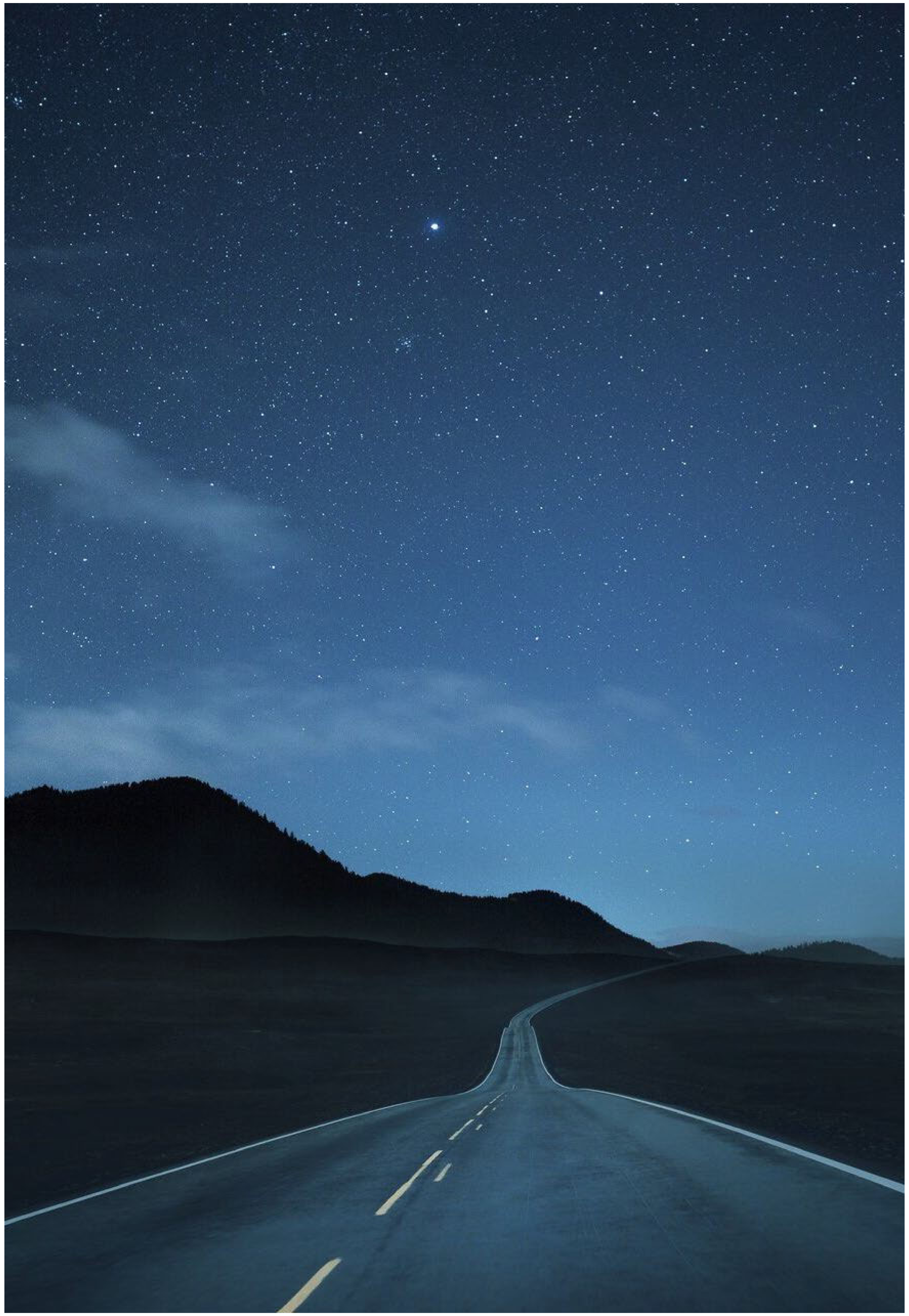
ＵＤトラックスは、鉱物や原材料の採掘・取引は、収入、成長、繁栄を生み、生計を維持し、地域の発展を促進できる活動だと考えます。ただし、同時に人権侵害や紛争のような望ましくない影響を助長するリスクがあることも認識しています。サプライヤーは、国際的に認められた人権をすべて尊重し、ＵＤトラックスがビジネスを営む業界にとって重要なあらゆる材料に関して、責任あるサプライ・チェーン管理を行うものとします。特に、紛争地域や高リスク地域で産出される材料に関してサプライ・チェーン管理を行うことは非常に重要です。

要求事項

サプライヤーは、タンタル、スズ、タングステン、金（以下「3TG」といいます）、およびコバルトの調達、抽出、取り扱いに関して、OECDデュー・デリジェンス・ガイドラインに従い適切なデュー・デリジェンスを行い、調達元や原産地を確定するものとします。また、サプライヤーは、サプライヤーによって製造された製品に含まれるこれらの鉱物が、人権侵害の加害者である武装グループの直接的・間接的な資金提供や収益源とならないようにすること、また、その他なんらかの形で直接的・間接的に人権侵害に加担する方法で調達されることを防止するためのポリシーおよびプロセスを実施しなければなりません。ＵＤトラックスは、サプライヤーが、3TGとコバルトのサプライ・チェーンに属するすべての製錬所および精製業者が、第三者による監査プログラムに参加し積極的に関与し、また、サプライヤーは、ＵＤトラックスの要求に応じて、製錬所および精製業者に関する情報を提供する必要があります。

アスピレーション

サプライヤーは、直接的・間接的に人権侵害または/もしくは環境侵害に関与し調達された材料や鉱物が、ＵＤトラックスへ供給される製品に含まれる場合について、3TGおよびコバルトの場合と同様に適切なデュー・デリジェンスを行うことを望まれています。



4.
環境パフォーマンス

ＵＤトラックスは、サプライヤーが、環境を保護し、天然資源を保護し、ライフサイクル全体を通じて生産、製品、サービスの環境負荷の削減に継続的に取組むことにより、環境への悪影響を減らすことを期待します。ここでいうライフサイクルの段階には、原材料の調達、設計、生産、輸送配達、使用、耐用期間経過後の処理、および最終処分が含まれます。サプライヤーは、環境に関する違反行為や苦情申し立てを組織的に処理し、影響を受ける従業員と、ＵＤトラックスを含む外部の利害関係者（該当する者がある場合）に通知することが期待されています。

資源効率とエネルギー消費

要求事項

サプライヤーは、消費状況改善・消費量低減をコントロールし、促進の機会へ影響を与えることができるような、サプライヤーがコントロールできることを特定し、水や原材料、エネルギー源等の天然資源の消費状況をモニタリングし、トラッキングし、また文書化して記録しなければなりません。消費は、サイト（現場）レベルと企業体レベルでのモニタリングやトラッキング、文書化し記録することを実施し、それらは、ＵＤトラックスからの要求に応じて、それらの情報を提供しなければなりません。

アスピレーション

サプライヤーは、最適化された効率的な方法で天然資源およびエネルギー源を使用・消費することを望まれています。そして、それは特に、サプライヤーの生産および保守プロセスにおける資源保護やリサイクルを実施することに重点が置かれます。。また、常に予防の原則に従い、環境リスクや健康関連のリスクにつながるおそれがある材料または方法を代替する適切な手段がある場合には、その手段を実施することが望まれています。
水不足の問題や水に関するストレスの影響を受ける地位に存するサプライヤーは、既存の水資源の節約、将来期待される水資源へのアクセスの確保を行うとともに、用水・排水に関して責任ある対応方法の可能性を追求することが望まれています。
サプライヤーは、再生可能エネルギーの使用比重を拡大しつつ、包括的なエネルギー消費抑制戦略およびエネルギー・マネジメント・プログラムを実施することが望まれています。

排出物質と廃棄物

要求事項

サプライヤーは、排出状況改善・排出量低減をコントロールし、促進することに影響を与えることができるようなサプライヤーがコントロールできることを特定し、自社の施設および輸送機関から大気、水、土壌への排出物質、自社オペレーションから発生する廃水および固形廃棄物のモニタリングし、トラッキングし、また文書化し記録しなければなりません。消費は、モニタリングやトラッキング、文書化をサイト（現場）レベルと企業レベルの両方で実施し、ＵＤトラックスからお要求に応じて、それらの情報を提供しなければなりません。
サプライヤーは、循環型経済を目指す取り組み（たとえば、非複合材料の利用や現地でリサイクル市場が確立している材料を利用すること。）を促進するために、ＵＤトラックスとの取引で廃棄物となる梱包材料をモニタリングや、トラッキング、文書化し記録しなければなりません。

アスピレーション

サプライヤーは、発生源における措置またはその他の適切な措置によって、温室効果ガスの排出や汚染物質の排出をコントロールし、最小化し、可能な限り排除するための定型的な体制を確立することが望まれています。また、サプライヤーは、排出または廃棄の前に、自社のオペレーション、製造プロセス、衛生施設から発生する廃水および固形廃棄物を管理および処理することが望まれています。さらに、サプライヤーは、（1）予防、（2）削減、（3）再利用、（4）リサイクル、（5）エネルギー回収、（6）エネルギー回収を伴わない焼却、（7）安全かつ環境に配慮した方法での廃棄物の埋め立てまたは廃棄、の優先順位に従い廃棄物処理の体制を導入することが望まれています。
サプライヤーは、循環型経済アプローチを推進する形で、すべての包装材料を設計することが奨励されています。

有害物質

要求事項

サプライヤーは、生産に使用される化学製品・化学薬品中の物質に含まれる潜在的に危険な物質を特定し、それらが安全に取り扱われ、輸送、保管、リサイクル、廃棄されるようにしなければなりません。有害物質に関して従業員を教育し、トレーニングを行い、保護を施すために安全情報を提供しなければなりません。また、従業員は、適切な個人用防護用装備を利用できなければなりません。ＵＤトラックスに提供される製品・サービスに含まれる物質は、ＵＤ規格100-0002、100-0003、および100-0005（通称、ＵＤ・ブラック・リスト、グレイ・リスト、レッド・リスト）に記載されている要件（その更新版を含む。）を満たしている必要があります。ＵＤトラックスは、サプライヤーからの納入製品に使用されるすべての物質について、インターナショナル・マテリアル・データ・システム（IMDS）またはＵＤトラックスが奨励するその他の対応ツールによる100%の申告を義務づけています。

アスピレーション

サプライヤーは、有害物質をより危険性が低い物質に置き換えることが望まれています。

5.
ビジネス倫理

ＵＤトラックスは、サプライヤーに対し、最高水準の高潔さを維持し、業務および取引関係のすべてを常に誠実かつ公正に遂行することを求めています。ＵＤトラックスは、お客様やその他ビジネス・パートナーとの信頼関係を築くために、該当する法的事項を遵守して、ビジネスを公正に営むことが不可欠と考えています。ＵＤトラックスは、サプライヤーが、特に以下の分野で、同じ考え方でビジネスを行うことを求めています。

公正な競争

要求事項

サプライヤーは、適用されるすべての公正な取引に関する法、独占禁止法、反トラスト法および規制を尊重・遵守しなければなりません。また、サプライヤーは、生産または流通チェーンのいかなるレベルにおいても、反競争的な話し合いを行い、反競争的な約束（違法な価格決定・市場の共有、顧客の配分、その他の違法不法な制限的慣行行為）は一切行ってはいけません。

アスピレーション

サプライヤーは、すべてのサプライヤーの関連会社組織に適用される、企業またはグループ全体の公正競争について定めたコンプライアンス・プログラムを実施することが望まれています。

ビジネスの健全性

要求事項

サプライヤーは、すべての取引において最高水準の高潔さを維持し、UDトラックスから求められた場合は、その企業構造の具体的な情報を開示しなければなりません。

利益相反：サプライヤーは、誠実で信頼できるパートナーであることを明らかにするために、オープンで透明性のある方法でビジネスを行わなければなりません。さらにサプライヤーは、ビジネスの遂行において、従業員の職責と相反するような私的、金銭的、その他の外部的利益が利益相反とならないようにしなければなりません。UDトラックス従業員またはUDトラックスと契約を締結した専門家が、サプライヤーのビジネスと個人的な利害関係がある場合や、サプライヤーとの経済的な結びつきが発生した場合は、通常用いられる報告経路で、UDトラックスに対し直ちにその旨を報告しなければなりません。

腐敗防止：サプライヤーは、直接的であれ間接的であれ、どのような形でも贈収賄や汚職に関与、承認、または容認してはいけません。サプライヤーは、ビジネスの獲得や維持、またはなんらかの優遇的な扱いを目的として、私的・公的第三者に不適切な利益を提供したり、もしくは受領することをしてはいけません。ここでいう不適切な利益には、現金を意味するばかりでなく、雇用機会、恩恵、旅行、利益供与に対する心付け、債務返済の約束、または不当な贈答や接待も含まれる場合があります。

守秘義務と知的財産権：サプライヤーは、適用法およびUDトラックスとの契約条件に従って、UDトラックスの機密情報および知的財産権を尊重し、誤用、誤使用、偽造、盗難、詐欺または不適切な開示から保護しなければなりません。

アスピレーション

サプライヤーは、ビジネスの健全性に関して適切なレベルや基準値を保証し、適切なビジネスの記録を確実に実行するためのポリシーを策定することを含む、情報管理戦略を実施することが望まれています。。また、サプライヤーは、従業員が、匿名で不正行為の懸念を通報できる内部告発制度を備えることが望まれています。

サプライヤーには、効果的な腐敗防止コンプライアンス・プログラムを導入し、ビジネス・パートナーと関わる前にデュー・デリジェンスを実施するためのプロセスを定めて、ビジネス・パートナーとなる可能性があるすべての相手について潔白性、品位、適合性、信用の調査・評価を行えるようにすることが奨励されます。

個人情報保護

要求事項

サプライヤーは、個人情報を託された場合には、それを保護し、誤用を防ぐために適切な措置を講じなければなりません。個人情報を収集、保存、使用、処理、または共有する場合は、個人情報保護に関して適用されるすべての法律と、UDトラックスとの契約条件を遵守しなければなりません。

アスピレーション

サプライヤーは、プライバシーに対する脅威を発見し、その特定された脅威やリスクに対処するために、リスク評価プロセスを実施することが望まれています。

UD TRUCKS

ＵＤトラックス パーチェシング

udtrucks.com/japan